

テストベッド分科会開催主旨説明

スマートIoT推進フォーラム

事務局：NICT

フォーラム会合

- 座長
- 座長代理

スマートIoT推進委員会

座長： 徳田英幸（慶應義塾大学教授）
座長代理： 下條真司（大阪大学教授）
森川博之（東京大学教授）

会員数：1,400者以上（2016年4月時点）

技術戦略検討部会

- 部会長 森川博之（東京大学教授）

技術・標準化分科会

テストベッド分科会

人材育成分科会

研究開発・社会実証プロジェクト部会

- 部会長 下條真司（大阪大学教授）

自律型モビリティプロジェクト

スマートシティプロジェクト

※ 個別の部会、分科会、プロジェクトを今後必要に応じて追加

スマートIoT推進委員

相田 仁	東京大学大学院 工学系研究科 教授	佐藤 拓朗	早稲田大学理工学術院 教授
伊勢 清貴	トヨタ自動車(株) 専務役員	篠原 弘道	日本電信電話(株) 代表取締役副社長 研究企画部門長
内田 義昭	KDDI(株) 取締役執行役員常務 技術統括本部長	下條 真司	大阪大学サイバーメディアセンター 教授
江村 克己	日本電気(株) 執行役員	須藤 修	東京大学大学院 教授・東京大学総合教育研究センター長
大槻 次郎	富士通(株) 執行役員常務	徳田 英幸	慶應義塾大学 環境情報学部 教授
岡 秀幸	パナソニック(株) AVCネットワークス社 常務・CTO	中川路 哲男	三菱電機(株) 情報技術総合研究所 所長(役員理事)
岡 政秀	(株)日立製作所情報・通信システム社 エグゼクティブストラテジスト	村井 純	慶應義塾大学 環境情報学部長・教授
越塚 登	東京大学大学院 情報学環 教授	森川 博之	東京大学 先端科学技術研究センター 教授
坂内 正夫	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事長		

テストベッド分科会設置要綱

テストベッド分科会設置要綱

(設置)

第1条 技術戦略検討部会 設置要項第3条に基づき、テストベッド分科会(以下「分科会」という。)を設置する。

(目的)

第2条 分科会は、IoT・ビッグデータ(BD)・人工知能(AI)等に関する、技術実証・社会実証を促進するテストベッドの要件とその利活用促進策の検討を行うことを目的とする。

(運営)

第3条 分科会は、技術戦略検討部会長の指名に基づき分科会長を置く。

2 分科会長は、分科会の活動を取りまとめ、これを技術戦略検討部会に報告する。

3 分科会長は、分科会に、個別のテーマに関する検討を行うタスクフォース、アドホックを設置することが出来る。

4 その他、分科会の運営に関し必要な事項は、分科会長が定めるものとする。

NICT総合テストベッド

～技術実証と社会実証の一体的な推進～

NICTでは、IoT技術など最先端のICT技術に関する実証を支援するため、これまでのJGNのネットワークに様々なテストベッドを連携させた「**総合テストベッド**」を構築・運営していきます。

「総合テストベッド」においては、**超高速研究開発ネットワーク（JGN）**、**広域SDNテストベッド（RISE）**、**大規模エミュレーション基盤（StarBED）**、**大規模センサー・クラウド基盤（JOSE）**の4種類のテストベッドを自由に組み合わせて利用することが可能です。また、ビッグデータ蓄積・解析基盤（M2Mデータセンタ）、無線通信検証環境（Wi-SUN）等のNICTテストベッドとの連携利用も可能です。

百万台レベルのエミュレーション
大規模エミュレーション基盤
「StarBED」



大規模IoTサービス実証
大規模センサー・クラウド基盤
「JOSE」



独自のネットワーク機能をサポート
広域SDNテストベッド
「RISE」



総合テストベッドは、**広く産学官にも開放し**、**タイムリーなアプリ開発等、利活用を促進**。
海外の研究機関とのネットワーク接続等も整備し、**国際共同研究・連携や国際展開を推進**。

参加研究者・機関の数
(H23年4月よりH28年3月末まで合計数)

	JGN-X	StarBED ³
参加研究者数	1,173	862
参加研究機関数	315	368
・大学、高专	141	107
・企業等	98	147
・政府系機関、自治体	56	102
・海外研究機関	15	6
・その他（協議会など）	5	6

国内・海外における実証環境の構築を支援
超高速研究開発ネットワーク
「JGN」



海外回線

NICT各種テストベッドと連携可能

- M2Mデータセンタ（ビッグデータ蓄積・解析基盤）
- Wi-SUN（無線通信検証環境）